

2019年3月期第3四半期
決算説明資料

2019年1月31日

 日立化成株式会社

目次

1. 2019年3月期 第3四半期 連結決算の概要
2. 2019年3月期 連結決算の見通し

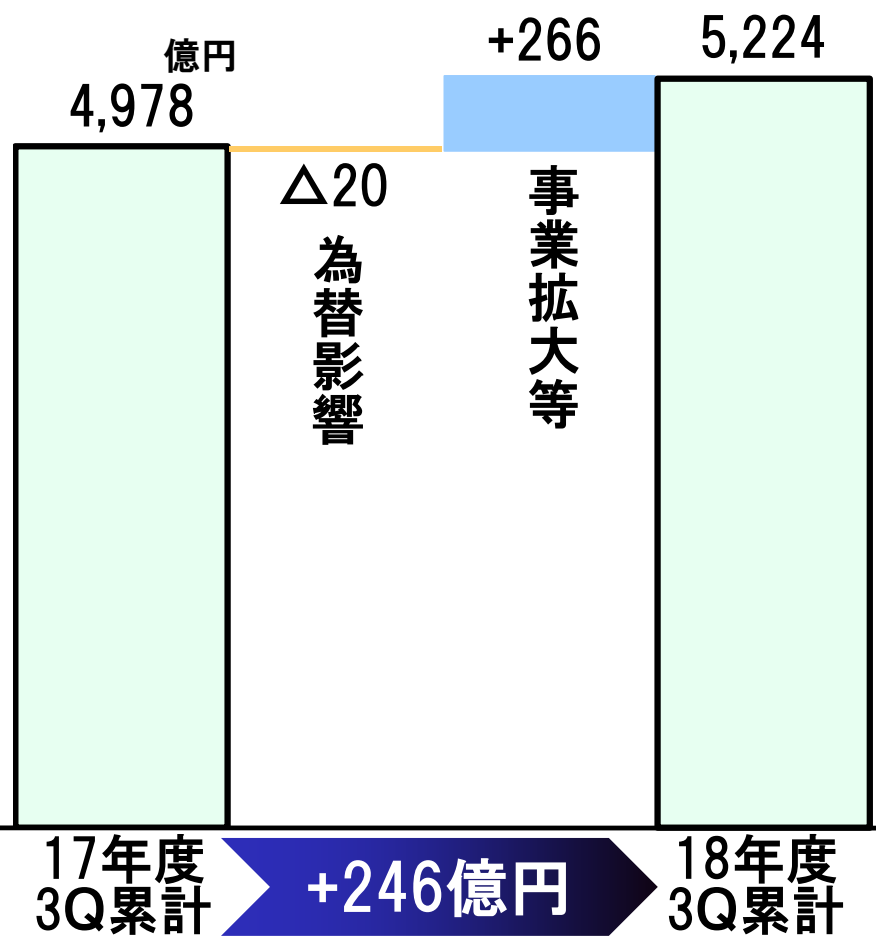
1.1 2018年度3Q 連結業績の概要

単位：億円

項目	3Q(10-12月期)			3Q累計(4-12月期)		
	17年度	18年度	前年同期比	17年度	18年度	前年同期比
売上収益	1,779	1,788	101% +9	4,978	5,224	105% +246
調整後営業利益率	9.2%	8.1%		9.1%	7.5%	
調整後営業利益	163	145	△ 18	454	393	△ 61
営業利益率	9.2%	6.3%		7.2%	6.1%	
営業利益	163	113	△ 50	360	318	△ 42
税引前四半期利益	170	119	△ 51	389	351	△ 38
四半期利益(親会社帰属)	128	96	△ 32	296	260	△ 36

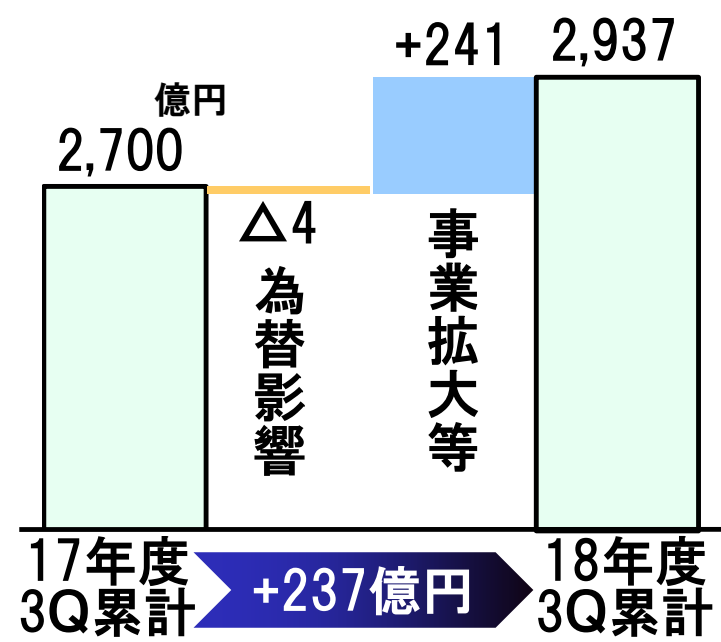
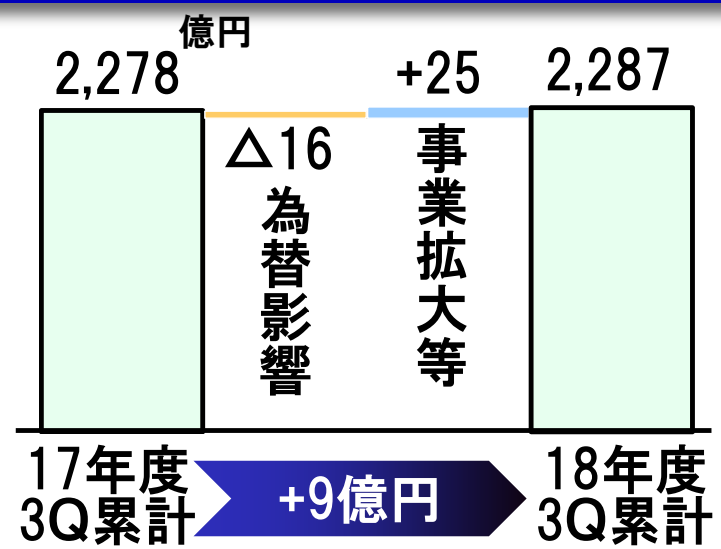
(注)「調整後営業利益」：売上収益から、売上原価ならびに販売費および一般管理費の額を減算した指標

1.2 3Q累計(4-12月期)売上収益の増減要因 (前年同期比)



機能材料

先端部品・システム



1.3 機能材料 主要製品別売上収益

18年度3Q累計 前年同期比

機能材料

2,287 億円 100 %

電子材料

724 99%

封止材

95%

ダイボンディング材料

96%

CMPスラリー

109%

無機材料

255 114%

リチウムイオン電池用負極材

122%

樹脂材料

453 93%

ディスプレイ用回路接続フィルム

96%

配線板材料

635 99%

銅張積層板

101%

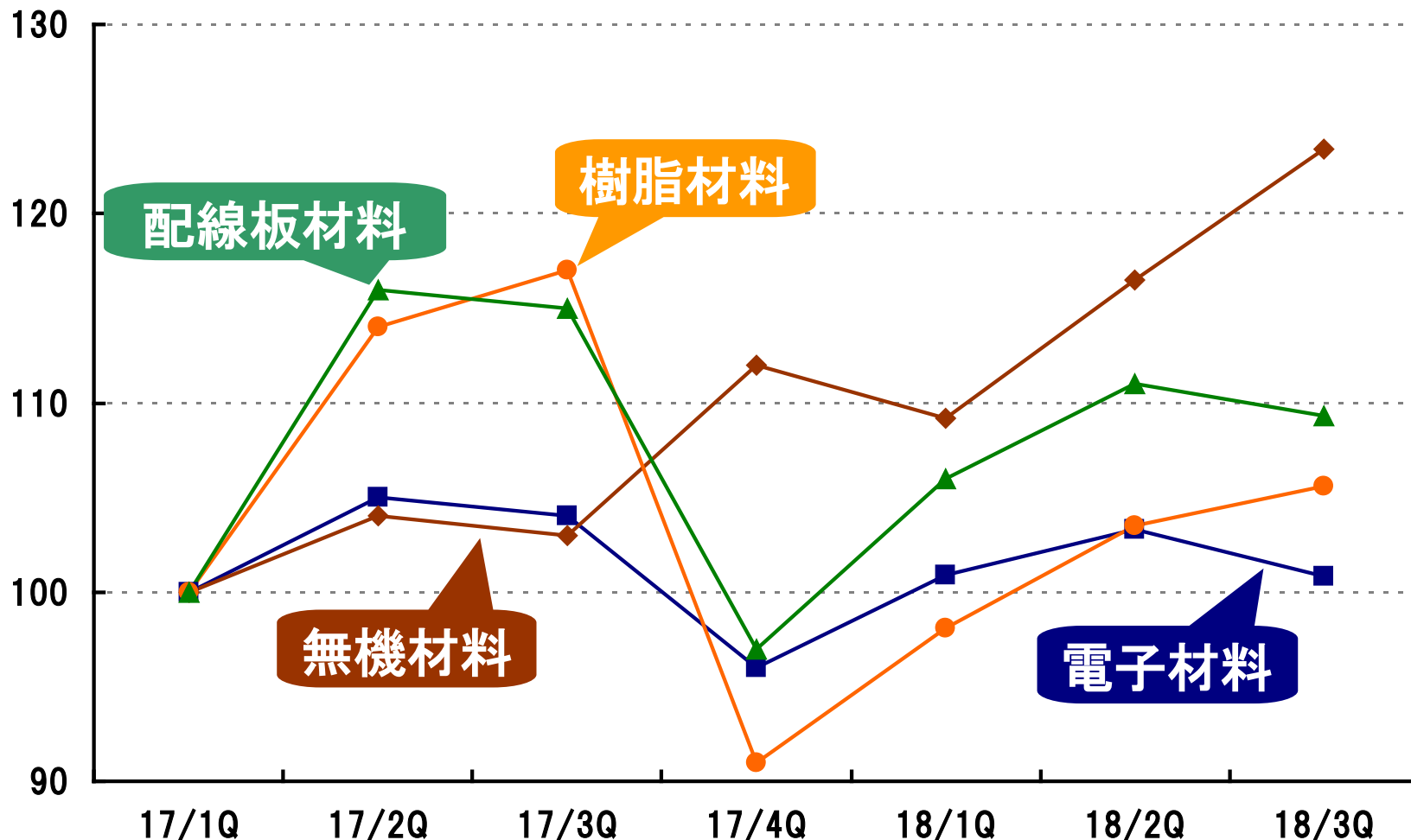
感光性フィルム

93%

1.4 機能材料 主要製品別

四半期別売上収益推移(17年度1Q比)

対17/1Q指数



1.5 先端部品・システム主要製品別売上収益

18年度3Q累計 前年同期比

先端部品・システム

2,937億円 109%

自動車部品

1,065 102%

樹脂成形品

106%

摩擦材

103%

粉末冶金製品

98%

蓄電デバイス・システム

1,360 107%

車両用電池

106%

産業用電池

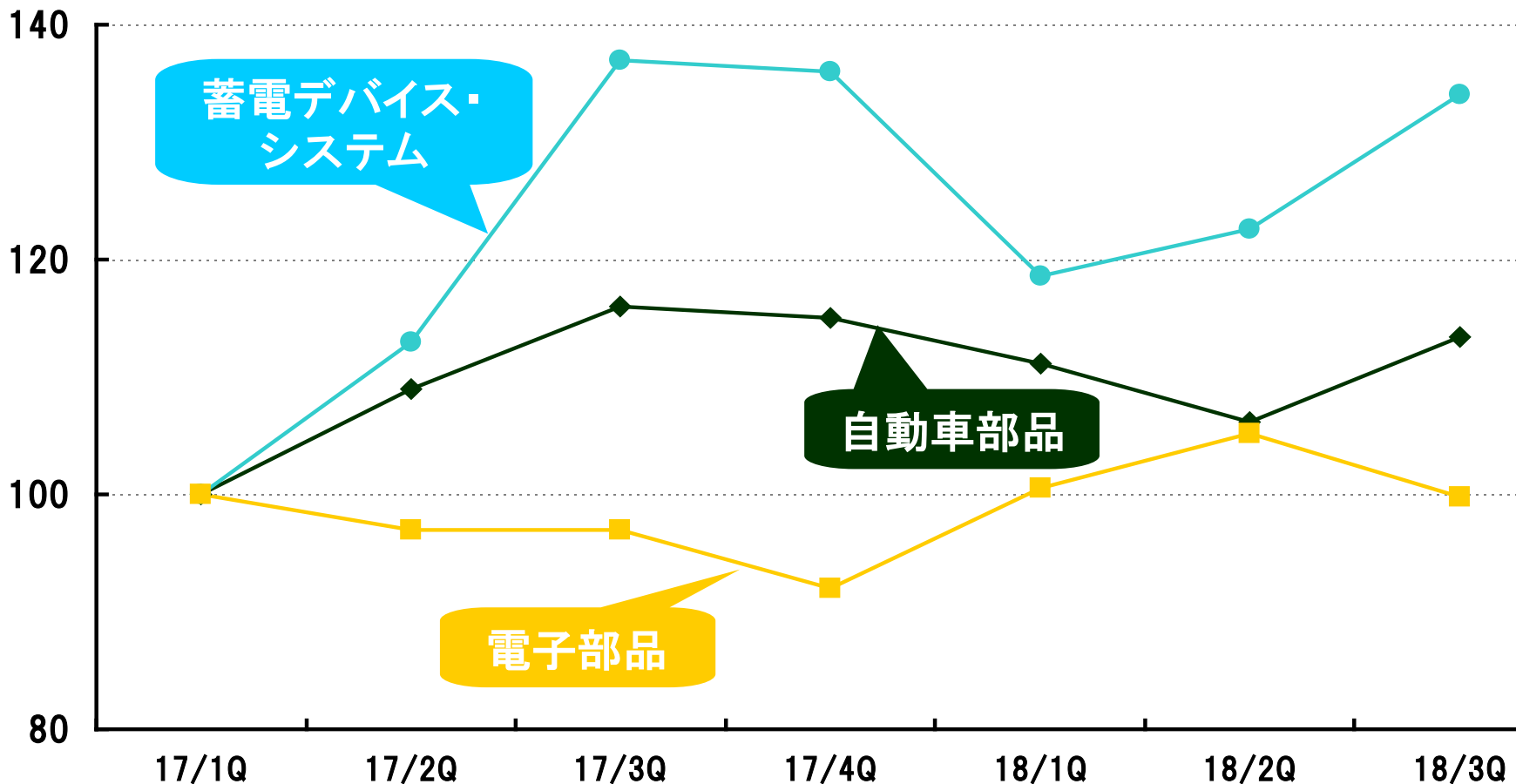
109%

電子部品

334 104%

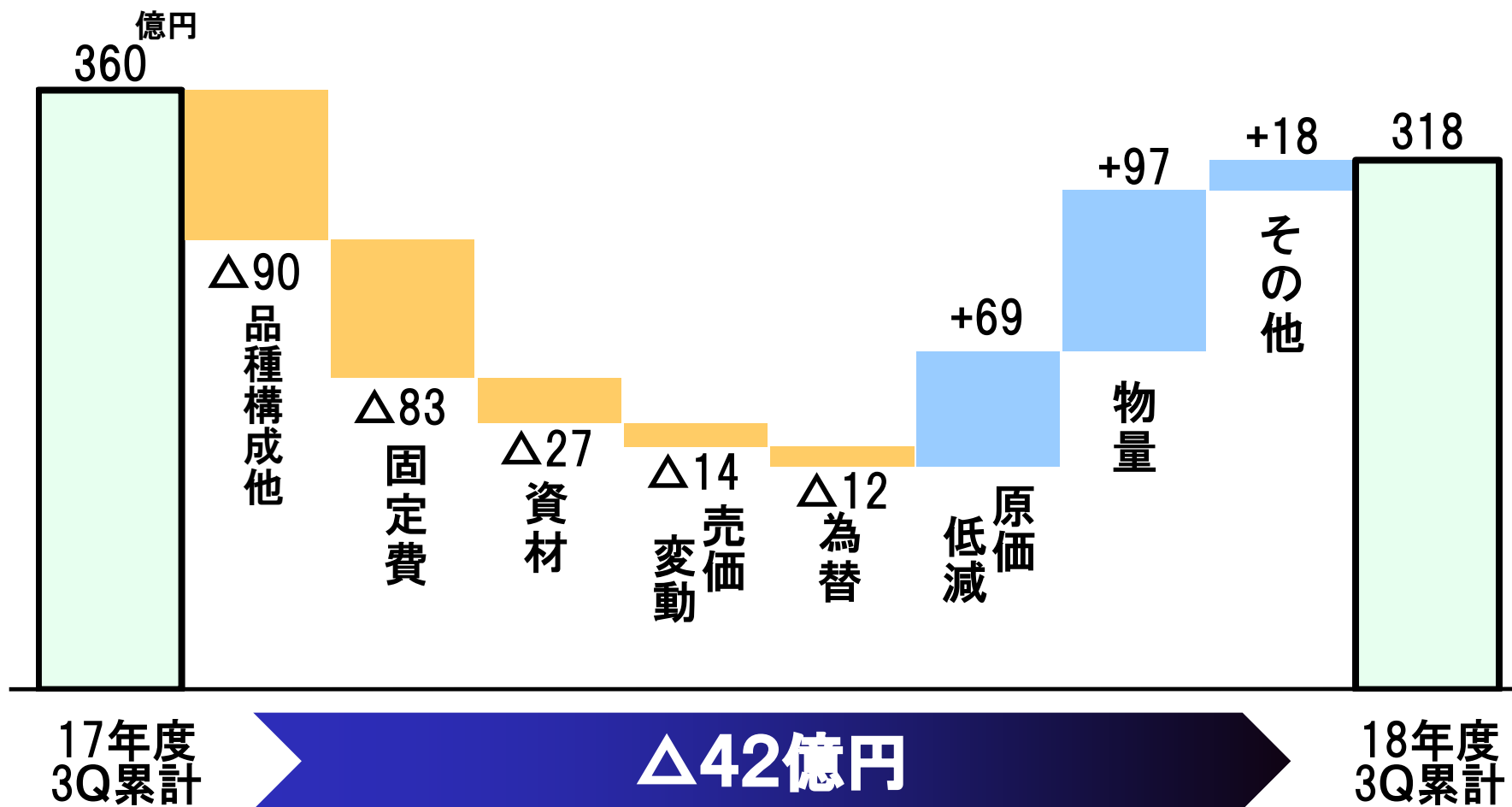
1.6 先端部品・システム主要製品別 四半期別売上収益推移(17年度1Q比)

対17/1Q指数



先端部品 ・システム 合計	100%	111%	123%	126%	118%	119%	126%
---------------------	------	------	------	------	------	------	------

1.7 3Q累計(4-12月期)営業利益の増減要因 (前年同期比)



1.8 3Q累計(4-12月期)セグメント別営業利益 増減内容(前年同期比)

単位:億円

	17年度 3Q累計	品種 構成他	固定費	資材	売価 変動	為替	原価 低減	物量	その他	18年度 3Q累計
機能材料	383	△60	△15	△17	△7	△11	+30	+10	+3	316
先端部品・ システム	△23	△30	△68	△10	△7	△1	+39	+87	+15	2
計	360	△90	△83	△27	△14	△12	+69	+97	+18	318

1.9 連結財政状態計算書・キャッシュフロー計算書

単位：億円

項目	2018年 3月期末	2018年 12月末	比較増減
資産合計	7,012	7,103	+91
売上債権及び棚卸資産	2,419	2,428	+9
有形固定資産・無形資産	2,867	2,927	+60
負債合計	2,921	2,897	△ 24
支払手形及び買掛金	853	821	△ 32
有利子負債	990	1,049	+59
親会社株主持分	4,004	4,115	+111
非支配持分	87	91	+4
親会社株主持分比率	57.1%	57.9%	0.8%
D/Eレシオ（倍）	0.25	0.25	0.00

項目	2017年3Q累計	2018年3Q累計	前年同期比
C 営業キャッシュフロー	201	445	+244
/ 投資キャッシュフロー	△ 671	△ 347	+324
F フリーキャッシュフロー	△ 470	98	+568

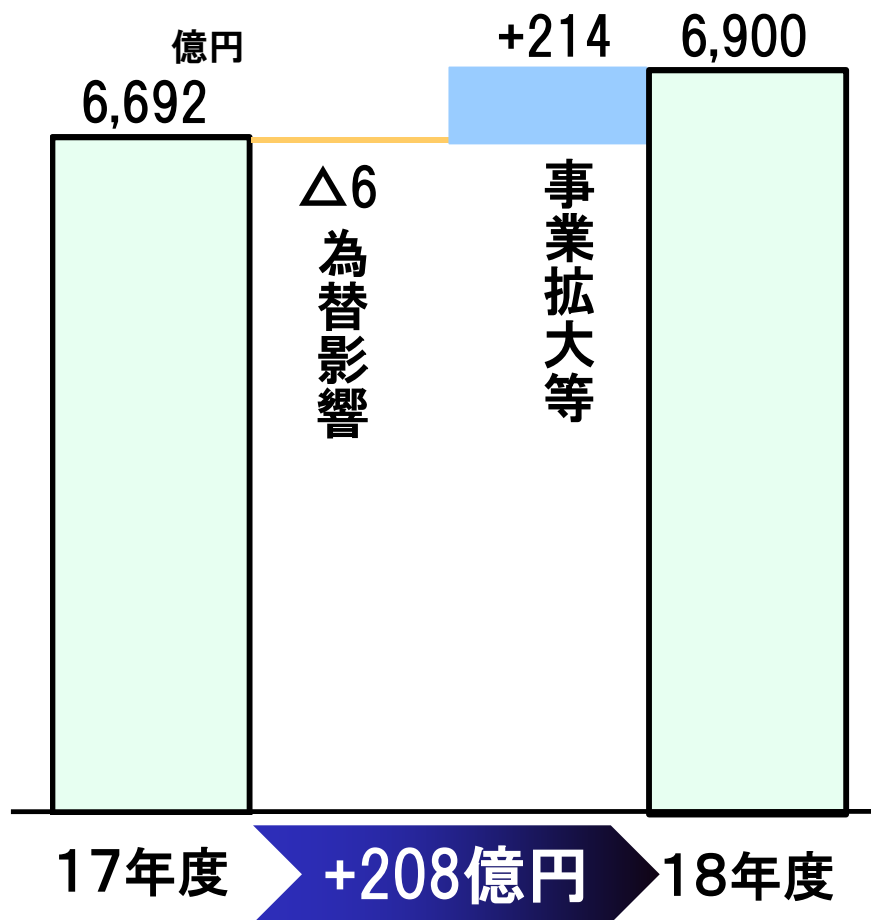
2.1 2019年3月期 連結業績見通し

[2018年度4Q前提為替レート:110円/USD]

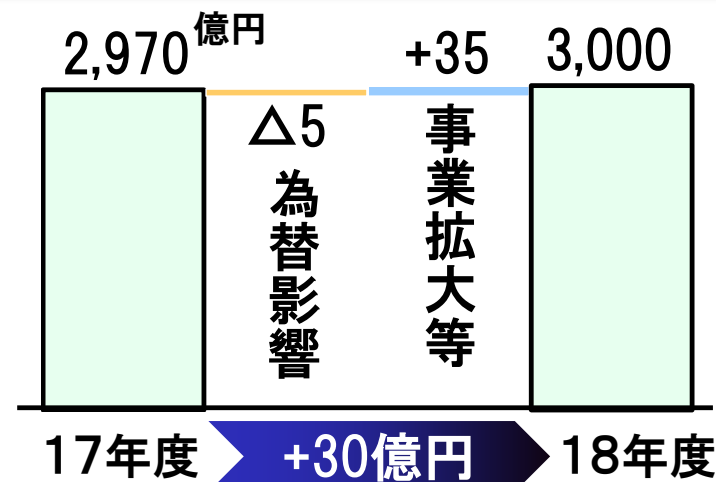
単位:億円

項目	2017年度	2018年度		前期比	10月 公表比
		10月公表	今回公表		
売上収益	6,692	7,100	6,900	103% +208	97% △200
調整後営業利益率	8.5%	9.2%	7.2%		
調整後営業利益	567	650	500	△67	△150
営業利益率	6.9%	8.3%	5.8%		
営業利益	462	590	400	△62	△190
税引前当期利益	489	620	440	△49	△180
当期利益（親会社帰属）	363	460	325	△38	△135
ROIC	7.7%				
ROE	9.4%				

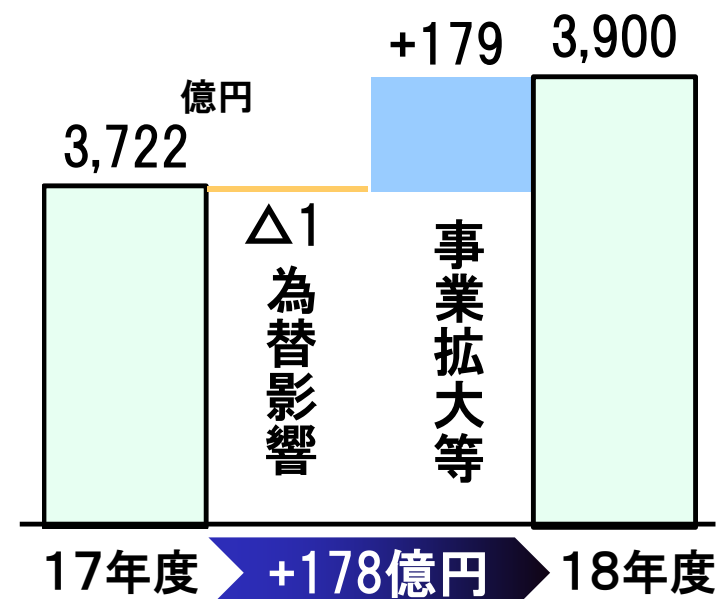
2.2 売上収益の増減要因(前期比)



機能材料



先端部品・システム



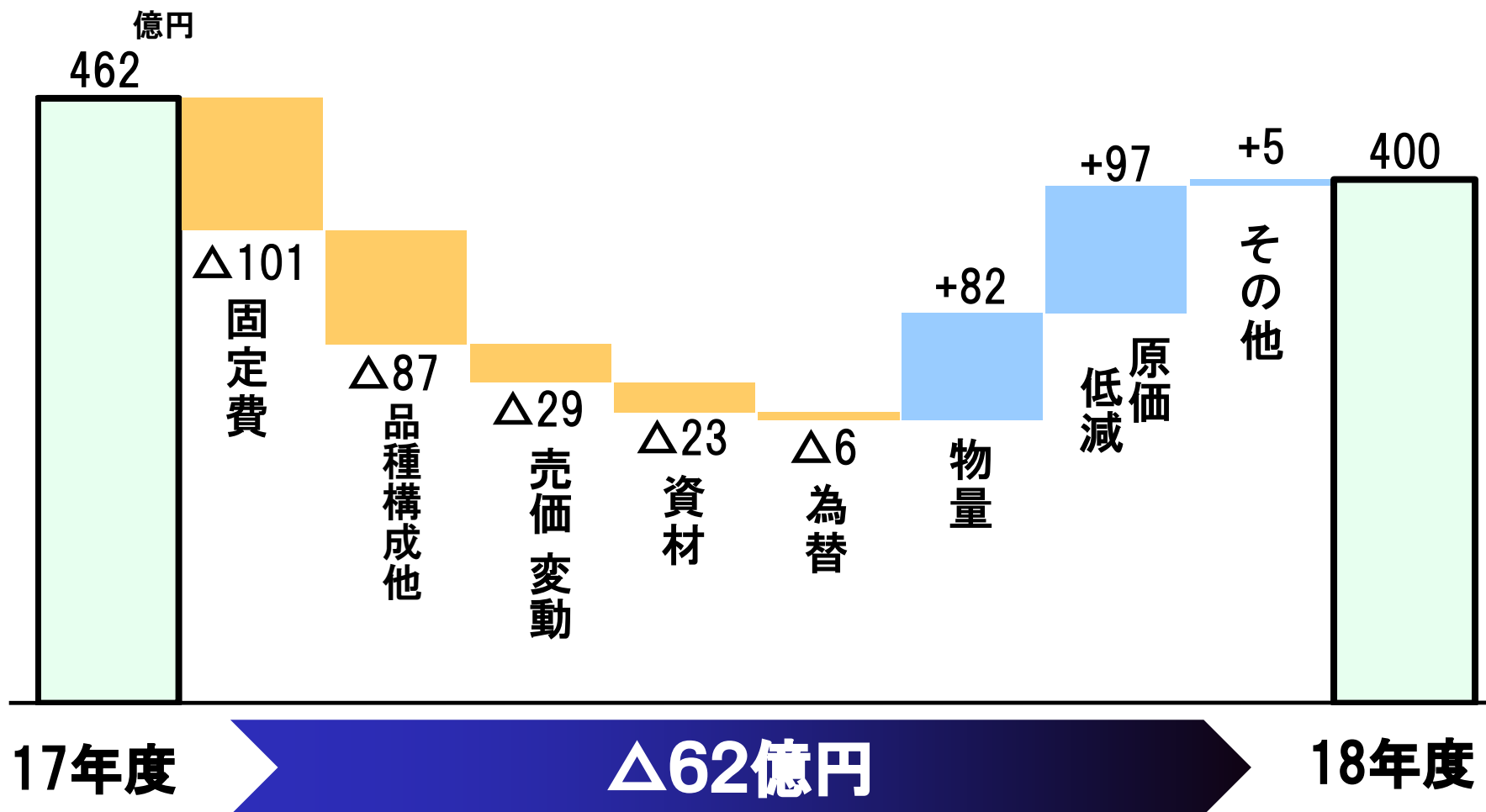
2.3 セグメント別 連結業績見通し

単位: 億円

項目	売上収益			営業利益		
	2017年度	2018年度	前期比(%)	2017年度	2018年度	前期比
機能材料	2,970	3,000	101%	15.8% 468	13.7% 410	△58
電子材料	960	950	99%			
無機材料	306	350	114%			
樹脂材料	622	590	95%			
配線板材料	833	820	98%			
先端部品	3,722	3,900	105%	△0.2% △6	△0.3% △10	△4
自動車部品	1,416	1,410	100%			
蓄電デバイス	1,760	1,830	104%			
電子部品	422	420	100%			
合計	6,692	6,900	103%	6.9% 462	5.8% 400	△62

注: 上段は営業利益率

2.4 営業利益の増減要因(前期比)



2.5 セグメント別営業利益増減内容(前期比)

単位:億円

	17年度	固定費	品種 構成他	売価 変動	資材	為替	物量	原価 低減	その他	18年度
機能材料	468	△26	△78	△6	△25	△5	+15	+44	+23	410
先端部品・ システム	△6	△75	△9	△23	+2	△1	+67	+53	△18	△10
計	462	△101	△87	△29	△23	△6	+82	+97	+5	400

2.6 主要材料価格推移

(17年1Qを100とした指数表示)

項目	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q
原油(ドバイ) ^(注)	100	102	119	129	145	149	135
鉛 ^(注)	100	106	116	115	108	97	92
エポキシ	100	100	100	100	107	107	107
PETフィルム ^(注)	100	100	100	100	100	100	110
MMA ^(注)	100	100	100	111	111	111	118
ガラスクロス	100	100	101	103	103	104	104
銅箔	100	98	109	107	107	102	101

(注)購入価格ではなく相場価格となっております。

2.7 不適切な検査等のお客様対応状況

項目	計	A	B	C	D	E
延べ 会社数	2,329	1,327 (571)	878 (856)	121 (798)	3 (67)	0 (37)
構成比	100%	57% (24%)	38% (37%)	5% (34%)	0% (3%)	0% (2%)

(2019年1月29日時点 ※カッコ内は2018年11月22日時点)

- (注) A: 性能確認を完了しているお客様
 B: 性能確認が進行中であるが、当面は問題ないとの見解を得ているお客様
 C: 性能に問題なしとの当社見解をご連絡済みのお客様
 D: 対象製品の納入実績があることをご連絡済みのお客様
 E: 対象製品の納入実績があることをこれからご連絡するお客様

単位：億円

項目	17/3Q累計		18/3Q累計			2018年度見通し	
		構成比		構成比	前年同期比		構成比
国内売上収益	1,828	37%	1,905	36%	104%	2,500	36%
海外売上収益	3,150	63%	3,319	64%	105%	4,400	64%
アジア	2,183	44%	2,298	44%	105%	-	-
その他地域	967	19%	1,021	20%	106%	-	-
合計	4,978	100%	5,224	100%	105%	6,900	100%

・設備投資

単位：億円

項目	セグメント	17/3Q累計	18/3Q累計	前年同期比	2018年度
設備投資	機能	104	158	152%	-
	先端	194	238	123%	-
	計	298	396	133%	500
減価償却費		242	262	108%	360
売上高償却費率		4.9%	5.0%	+0.1%	5.2%

・研究開発費

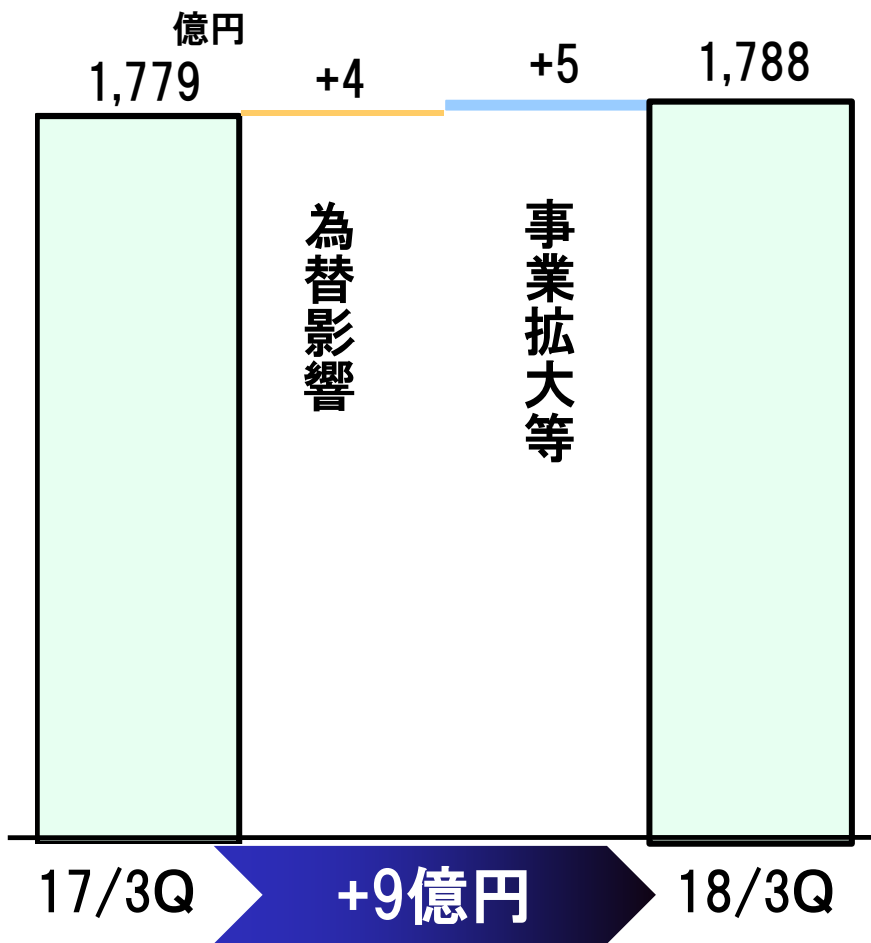
項目	17/3Q累計	18/3Q累計	前年同期比
研究開発費	230	244	106%
売上高研究費率	4.6%	4.7%	+0.1%

・為替レート

項目	17/3Q累計	18/3Q累計	18/4Q	18年度	為替感応度（億円）	
					売上収入	営業損益
USD	111.70	111.14	110.00	110.90	7	1

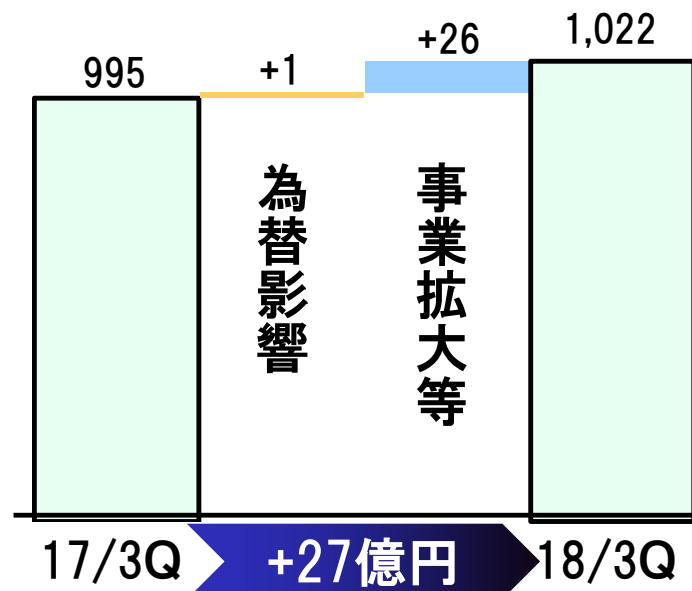
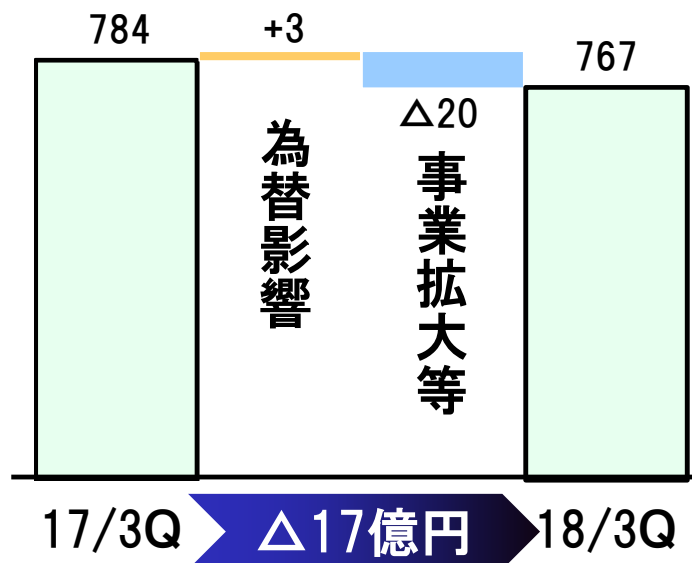
Appendix③

売上収益の増減要因(前年同期比)



機能材料

先端部品・システム

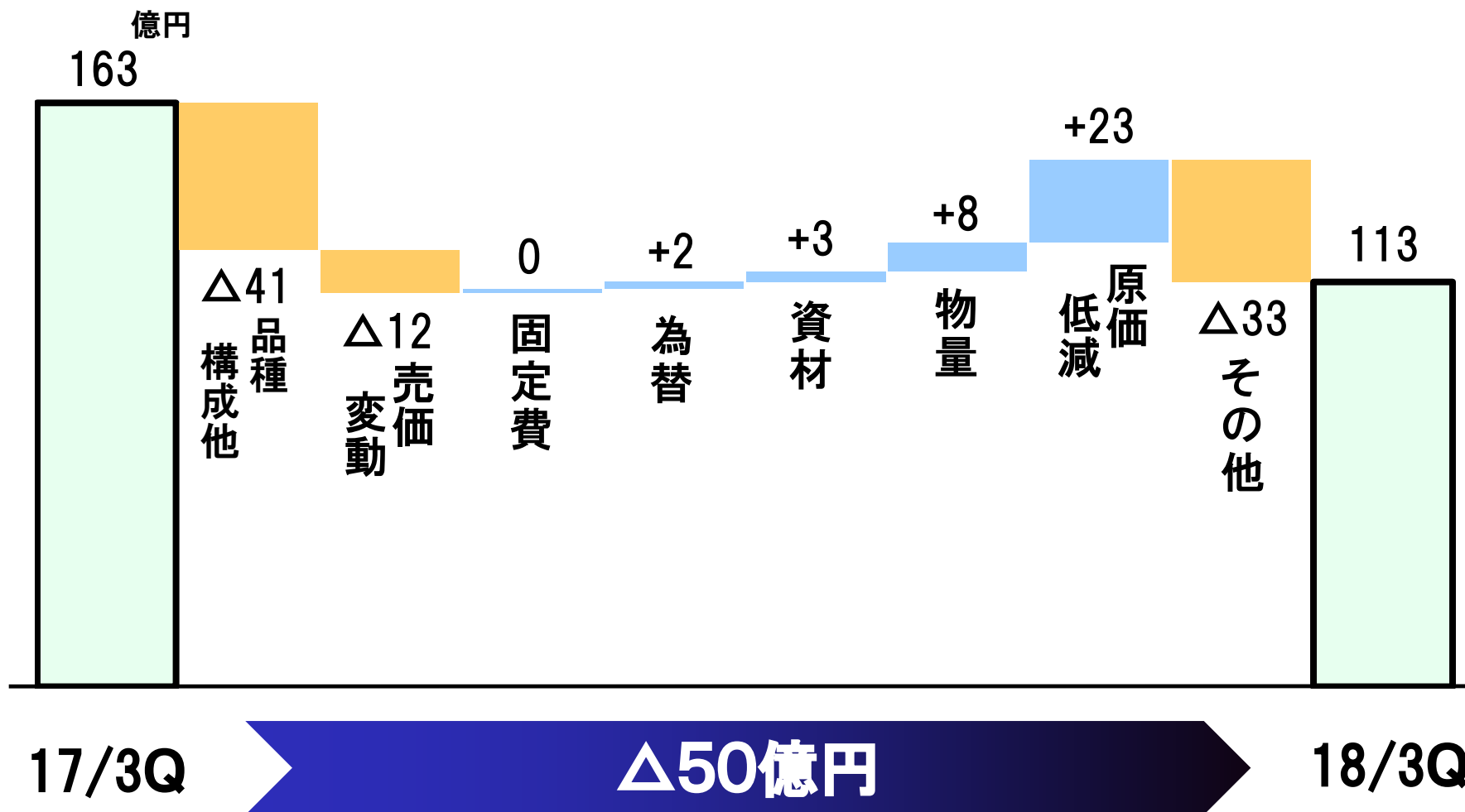


	18/3Q	前年同期比
機能材料	767 億円	98 %
電子材料	239	97%
封止材		89%
ダイボンディング材料		97%
CMPスラリー		111%
無機材料	90	120%
リチウムイオン電池用負極材		133%
樹脂材料	156	90%
ディスプレイ用回路接続フィルム		100%
配線板材料	213	95%
銅張積層板		100%
感光性フィルム		86%

	18/3Q	前年同期比
先端部品・システム	1,022億円	103%
自動車部品	365	98%
樹脂成形品		100%
摩擦材		100%
粉末冶金製品		95%
蓄電デバイス・システム	486	98%
車両用電池		93%
産業用電池		104%
電子部品	109	103%

Appendix⑥

営業利益の増減要因(前年同期比)



Appendix⑦

セグメント別営業利益増減内容(前年同期比)

単位:億円

	17/3Q 実績	品種 構成他	売価 変動	固定費	為替	資材	物量	原価 低減	その他	18/3Q 実績
機能材料	137	△22	△1	+2	+2	△8	△6	+9	△8	105
先端部品・ システム	26	△19	△11	△2	0	+11	+14	+14	△25	8
計	163	△41	△12	0	+2	+3	+8	+23	△33	113

Hitachi Chemical

Working On Wonders

(ご注意)

本資料の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

本資料を無断で転載、二次利用することをお断りいたします。

 日立化成株式会社